

件名：イカ釣り漁況情報【平成 27 年 4 月（21～29 日まで）】

山陰沖では 25～30 入主体、対馬沖では 20～25 入主体でスルメイカの漁獲があります（対馬沖は白いか混じり）。直近の各イカ釣り漁船（19t 又は 9t 船）より頂いている操業記録を以下のとおりまとめました。

兵庫、福井でもスルメイカの漁獲があり、春イカの北上は随時進んでいると見られますが本県沿岸では日によってムラがあるようで、多い日で 1 隻あたり 50 箱前後の水揚げとなっております。

（操業記録）

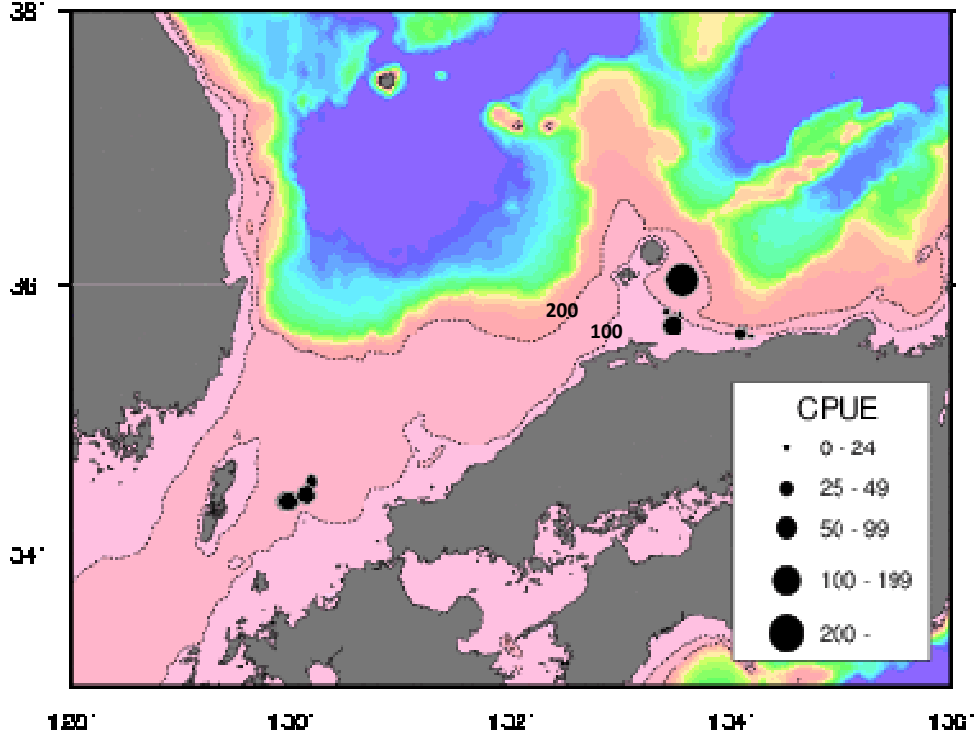
【山陰沖】

調査日	出漁隻数	合計箱数	CPUE (箱数/隻)	箱数の割合(%)							
				20入	25入	30入	35入	40入	45入	50入	バラ
4月21日	2	58	29.0	3	24	34	0	31	0	5	2
4月22日	1	1	1.0	0	0	100	0	0	0	0	0
4月23日	3	275	91.7	5	45	47	0	2	0	0	0
4月25日	1	66	66.0	30	45	24	0	0	0	0	0
4月29日	1	17	17.0	29	53	18	0	0	0	0	0

【対馬沖】

調査日	出漁隻数	合計箱数	CPUE (箱数/隻)	箱数の割合(%)							
				20入	25入	30入	35入	40入	45入	50入	バラ
4月22日	1	90	90.0	84	13	0	0	0	0	0	2
4月23日	1	62	62.0	60	39	2	0	0	0	0	0
4月25日	1	49	49.0	41	49	8	0	0	0	0	2
4月26日	1	63	63.0	52	43	5	0	0	0	0	0
4月29日	1	75	75.0	52	47	0	0	0	0	0	1

（漁場位置図）



※●の大きさはスルメイカの漁獲箱数に比例

鳥取県水産試験場 海洋資源室
研究員 藤原 大吾

TEL : 0 8 5 9 - 4 5 - 4 5 0 0

FAX : 0 8 5 9 - 4 5 - 5 2 2 2